

令和2年 第3回理事会

日時：令和2年10月24日 13:30～15:00 場所：平成医療短期大学

出席者：須貝会長、廣渡氏、君垣氏、柴氏、寺倉氏、

山河氏、森島氏、水上氏、宮園氏、中島氏、安井氏、

廣瀬^武氏、鈴木氏、林^節氏、吉田氏、宇佐美氏、原氏、国枝氏、加藤氏

会長（須貝）

■岐阜県リハビリテーション協議会

日時：令和2年7月17日 19:00～21:00

参加者：柴監事（協議会長）、廣渡副会長、須貝会長

内容：①定例理事会 ②JRATWeb 講演会（JRAT 法人化設立記念講演）

■MTDLP 全国 Web 会議

第2回 Web 会議 日時：令和2年7月29日 19:00～20:30

第3回 Web 会議 日時：令和2年8月24日 19:00～20:30

第4回 Web 会議 日時：令和2年10月7日 19:00～20:30

参加者：山田氏（MTDLP 担当）、須貝会長

■47 都道府県委員会 Web 会議

日時：令和2年9月12日 9:00～15:30

参加者：藤井氏、須貝会長（午前のみ参加：山河氏、林氏）

内容：1) システム開発状況 2) 養成教育委員会 3) 士会=協会 4) グループディスカッション（COVID-19） 5) グループディスカッション（認知症、精神科関連） 6) 地域包括ケア推進委員

■岐阜県庁 健康福祉部 子ども・女性局子育て支援課訪問

日時：令和2年10月9日 15:00～16:00

参加者：須貝会長

内容：放課後児童クラブにおける専門職支援について

〈検討事項〉

放課後児童クラブにおける専門職支援について

1) 県の悩み

- ・発達障害と診断されていない境界例などの潜在的な多くの対象児の対応に苦慮
- ・指導員を専門的知見で支援できないか？

→OTによるコンサルテーションを希望

対象児に対する指導員の対応を実際にみて、具体的な指導をしてほしい

2) 県内の放課後児童クラブ数

- ・県が認可している教室数：561 単位→1 施設に複数教室ある場合もある
- ・岐阜市 123 単位

- 3) 登録児童数 15,943名 (県内)
- 4) 放課後児童クラブ運営の時間 14:00~19:00
- 5) 報酬等に関して まだ予算化は出来ていない (基準: 60分 6,600円)

広報部 (田原)

■次号ごったに 99号

発送日: 令和2年11月26日 (予定)

内容: 1) 巻頭言 2) 特集記事 3) 活動報告 4) 岐阜県リハビリテーション協議会便り
5) 広報部取材ページ 6) 突撃となりの作業療法士 7) 新入会員紹介

締め切り: 令和2年10月31日

その他: 発送作業について山田病院への出入り制限あり、山田病院スタッフのみで作業を行っている。

■その他 私の職場の強み

広報部から「私の職場の強み」について、依頼すると断られるケースが多い。依頼方法についての検討していきたい。また、一人職場等あまりスポットが当たりにくい施設に依頼を進めていきたい。掲載希望があればご連絡ください。

■次々号ごったに 100号

100号記念として特集記事に相応しい内容を検討中。アイデアがあればご連絡下さい。

事業部 (吉田)

各地域での健康の集いは、今年度の新型コロナウイルスの影響で中止。

■職業体験のキッズタウン岐阜

日時: 令和2年8月23日 体験時間 9:00~18:00

総出展企業数: 24企業

総参加者数: 保護者合わせて200名程度

対象年齢: 年長~小学6年生

コロナ対策: 企業スタッフは1度の入場3名まで。保護者は観覧席で待機

■作業療法士会ブースの報告

テーマ: 認知症の方に検査と今後の生活について話し合いをしよう

内容: 参加者には、OTになりきってもらおう。認知症高齢者(模擬)に対して、コミュニケーションとHDS-Rで認知症検査を実施。認知症高齢者が在宅生活でどんなことに困っているか、どうしたら解決できるか話し合う時間を設けた。

参加人数: 1部9名、2部10名 計19名 (男児2名、女児17名)

《検討内容》

今回は出展費が格安で、且つその他の事業が、新型コロナウイルスの影響で開催できなかったため予算内で賄うことができた。来年度の出展にかかる費用は不明。費用が据え置き

であっても、出展依頼が来た際には検討必要。

学術部（中島）

今年度は、新型コロナウイルスの影響もあり実施できていない。Web で研修会が開催できるように、様々な面から助言頂きたい。

機関紙編集部（宇佐美）

- ・ 投稿規定の投稿先を修正
- ・ 機関誌発送について今年度は3月、来年度は1月に発刊予定
- ・ 令和2年度機関紙投稿件数 1件

会員向け広報方法：投稿期間、投稿方法をまとめ、施設ごとに配布。地方局を通して、各施設代表者へ呼びかけしてもらおう。昨年度の学会発表者へ投稿依頼。

地域リハ推進部（藤井）

■POS 合同リーダー導入研修会

1) 地域ケア会議推進リーダー研修会

日程：令和2年10月17日 講師：藤井氏

2) 介護予防推進リーダー研修会

日程：令和2年10月18日 講師：坪井氏、君垣氏

3) フレイル・災害関連研修会

日程：令和2年12月13日（予定） 講師：藤井氏

■各務原市フレイル予防推進事業

フレイルサポーター養成研修

1) 日程：令和2年9月25日 内容：フレイルの基礎知識 講師：藤井氏（那須会場）

2) 日程：令和2年10月2日 内容：身体的フレイル予防 講師：池戸氏（那須会場）

3) 日程：令和2年10月13日 内容：フレイルの基礎知識 講師：藤井氏（鵜沼会場）

■岐阜県介護予防推進会議 健康福祉部高齢福祉課「運動器の機能向上部会」

第1回会議 メール会議

第2回会議（Web） 日程：令和2年8月24日 出席者：藤井氏

第3回会議 日程：令和2年10月20日 出席者：藤井氏

■日本OT協会地域包括ケア委員会主催研修会

1) 地域ケア会議及び介護予防・日常生活支援総合事業に関する研修会（Web）

日程：令和2年5月26日 出席者：藤井氏

2) 地域支援事業に資する人材育成研修会（Web）

日程：令和2年8月8日 出席者：君垣氏

3) 地域支援事業に資する人材育成研修会 (Web)

日程：令和2年10月3日 出席者：藤井氏

■日本OT協会地域包括ケア委員会Cブロック研修会 (Web)

日程：令和2年10月20日

テーマ：県士会の下半期行動計画発表

出席者：藤井氏

■新聞・広報誌への掲載報告

1) 瑞穂市広報誌：総合事業（通所C）買い物リハビリテーションの開始について（坪内氏）

2) 岐阜新聞：各務原市フレイルサポーター養成研修の開始について（藤井氏）

■今後の予定

1) 地域リハ推進部員の増員の検討

- ・行政、地域包括支援センター等からのOT派遣要請の増加に伴う増員
- ・事業別担当者の割り振りが可能な人数（約10名増）、事業作業の専任 or 兼任できる部員（2名増）

2) 認知症アップグレード研修会等の開催案の検討 1～2月開催を予定 (Web)

3) 岐阜県補助金事業研修会の開催案の検討 1～2月開催を予定 (Web)

4) 岐阜市南部健康センター高齢者サロンにおけるレクリエーション実施案の検討

5) ユニバーサルスポーツとしての「モルック競技」の介護予防・社会参加促進等への活用を検討

6) 岐阜県地域包括ケア等におけるOT調査事業の実施に向けた検討

7) 事業部協力のもと、行政及び地域包括地域センター等へのOT就職に向けた広報の検討

8) 地域リハ推進部会議予定：10～11月にて2回程度 (Web)

生涯教育部（林前）

■令和2年度生涯教育推進担当会議

日時：令和2年11月14日 13:00～16:00

内容：1) 報告事項 ①会員ポータルサイト及び研修管理システムの現状と対応 ②コロナ禍における生涯教育制度の対応（確認）

2) 審議事項 ①現職者共通研修、選択研修の今後の運営方法 ②その他

参加者：森島氏、林氏（オブザーバー）

■臨床実習指導者講習会について

第1回開催

日時：令和2年12月19日-20日（申請済）

参加者：76名

講師：柴氏、河村氏、加藤氏、廣田氏、須貝会長、林氏

ファシリテーター：廣渡氏、廣瀬氏、山河氏、宮園氏、尾石氏、花井氏、世良氏、首藤氏
第2回開催

日時：令和3年1月9日-10日（申請前）

講師：廣渡氏、柴氏、河村氏、加藤氏、廣田氏、須貝会長、林氏

ファシリテーター：廣瀬氏、山河氏、宮園氏、尾石氏、花井氏、世良氏、首藤氏

10月31日までは追加徴収可能。希望者がいれば声かけてください。

地方局（岐阜：水上）

地方局担当者にて役員を依頼→依頼、決定が遅れているが11月中には決定して横の繋がりと連絡機能等を強化していく。

事務局（山河）

■IT部 メール配信20件

■会員情報部 会員数：598名（入会者33名 退会者30名）

■災害安否確認訓練結果

令和2年10月25日 返信率65%

過去の訓練返信率 2019/2/8→58%、2019/9/25→48%

■旅費や活動費未払い

辞任した理事・部員への旅費・活動費未払い→商品券と切手で郵送

■規約検討

総会が単独開催から学会や新人オリエンテーション時に併せて実施している。内容を再度精査してはどうか？

学会（古松山）

開催日：令和3年6月27日（日）

会場：関市文化会館

テーマ：作業療法を変える科学と哲学～未来の作業療法士のために～

演題：28題→内3題は取り下げ 25題で演題発表

講師：今年度の学会延期を連絡し、来年度の学会にて特別講演の了承を得ている

《検討事項》

- ・Web開催であれば、年度内には判断する必要あり
→学会はWeb開催で行う。学会に伴い、総会もWebで行えるように準備を
- ・学会発表者には演題をPDFにし、鍵付きで対応
- ・市民公開講座については要検討

財務部（宮園）

- ・活動費は財務部のアドレスまで連絡を
- ・12月末までの会計を1月中旬までに。期日は1月中にメールでお知らせ予定
- ・活動費残金は今年度末まで返金不要